



## 平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月5日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東  
 コード番号 2122 URL <http://www.interspace.ne.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績（平成25年10月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	12,252	7.3	645	52.9	644	51.7	352	118.2
25年9月期第3四半期	11,417	29.4	422	△0.3	425	1.3	161	△7.1

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 344百万円 (114.0%) 25年9月期第3四半期 161百万円 (△4.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	52.20	52.00
25年9月期第3四半期	23.99	23.85

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第3四半期	5,408	2,707	50.1	400.62
25年9月期	4,908	2,431	49.5	360.24

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 2,707百万円 25年9月期 2,431百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年9月期	—	0.00	—		
26年9月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年9月期の連結業績予想（平成25年10月1日～平成26年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,620	9.5	773	30.7	779	30.5	400	102.8	59.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期3Q	6,942,400株	25年9月期	6,934,800株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	184,000株	25年9月期	184,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年9月期3Q	6,752,246株	25年9月期3Q	6,733,146株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の我が国の経済状況は、政府による経済対策や日銀による金融緩和策を背景に企業収益の緩やかな改善が継続しております。しかし、消費税増税による個人消費の落ち込み懸念や、円安や原油をはじめとした輸入原材料価格の上昇による景気への悪影響も懸念され、さらに海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっており、先行き不透明な状況で推移しております。

このような事業環境の中、当社グループが事業展開を行うインターネット広告市場においては、スマートフォン利用者が引き続き増加しており、市場は大きな変化の時期を迎えております。平成26年3月末のスマートフォン契約件数は5,734万件（前年同期比1,376万件増）となり、5年後の平成31年には1億件を突破する（MM総研調べ）と予測され、スマートフォン関連サービスが益々伸長すると期待されております。当社グループは、「自社サービスの開発及び販売強化」「アフィリエイト事業を中心とした既存事業への積極的な投資」「海外事業の早期立ち上げ」の3点を今期の目標とし、引き続き注力してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、12,252百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益は645百万円（前年同期比52.9%増）、経常利益は644百万円（前年同期比51.7%増）、四半期純利益は352百万円（前年同期比118.2%増）となりました。

報告セグメントの業績は以下のとおりであります。

#### <インターネット広告事業>

当事業は、インターネットを活用した成果報酬型広告である、アフィリエイトサービス「アクセストレード」を主軸に展開しております。本サービス主力の「金融」カテゴリにおいては、FX等金融市場の全体的な成長鈍化により、前年同期比横ばいと伸び悩みましたが、「eコマース」カテゴリは過去最高売上を更新、エステなど取り扱う「サービス」カテゴリも堅調に推移いたしました。また、店舗アフィリエイトサービス「ストアフロントアフィリエイト」は、3月の消費税駆け込み需要の反動により、4月は落ち込んだものの、各キャリアの新機種の販売開始や、当社提携ネットワーク販路の稼働率の向上により、繁忙期である前四半期並みで着地いたしました。海外事業は、インドネシア・タイにおいて、「ACCESSTRADE」のサービス拡大に引き続き注力しておりますが、海外アプリ事業者の日本マーケットへ進出する広告プロモーションの受注数が増えてきております。

これらの結果、当事業の売上高は11,212百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は642百万円（前年同期比10.7%増）となりました。

#### <メディア運営事業>

当事業は、ソーシャルプラットフォーム向けに、アプリの企画開発、提供を行っております。また、日本最大級のママ向けコミュニティサイト「ママスタジアム」の運営を行っております。「ママスタジアム」においては、ユーザーに好評のタレントコラムなどコンテンツ強化や、提携メディアネットワークの拡大等により、5月度の月間ユニークユーザー数が200万人を突破し、メディア広告売上も堅調に推移いたしました。また、恋愛ゲームなどを展開するソーシャルゲーム事業では、アメーバ向け恋愛ゲーム2タイトル「愛しのショコラティエ」、「プリンセス・クローゼット」の売上は好調に推移しましたが、新規タイトルのリリースが遅延したことなどから、当第3四半期の売上は前四半期比2.5%減となりました。

これらの結果、当事業の売上高は1,039百万円（前年同期比44.0%増）、営業利益は2百万円（前年同期は営業損失158百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ499百万円増加し、5,408百万円となりました。これは主に、売掛金が456百万円増加したことによります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ224百万円増加し、2,700百万円となりました。これは主に、買掛金が293百万円増加したことによります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ275百万円増加し、2,707百万円となりました。これは主に、利益剰余金が273百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年8月5日付「平成26年9月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて開示させていただいたとおり、平成26年9月期通期連結業績予想を修正いたしました。

具体的には当第3四半期累計期間において、主力事業のインターネット広告事業において、「ストアフロントアフィリエイト」提携販路稼働率の向上、「eコマース」カテゴリーの伸長等により、インターネット広告事業は順調に推移しております。また、メディア運営事業においては、「ママスタジアム」の広告売上が堅調に推移していることなどから、平成26年9月期通期業績においては、売上高および営業利益ともに当初の想定を上回る見込みです。

以上の結果、平成26年9月期の売上高は16,620百万円、営業利益773百万円、経常利益779百万円、当期純利益400百万円となる見込みです。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,387,578	2,415,248
売掛金	1,614,376	2,070,576
その他	98,283	83,879
貸倒引当金	△1,869	△2,202
流動資産合計	4,098,368	4,567,502
固定資産		
有形固定資産	120,057	152,985
無形固定資産	244,510	278,264
投資その他の資産	445,652	409,510
固定資産合計	810,220	840,759
資産合計	4,908,589	5,408,261
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,842,284	2,135,994
1年内償還予定の社債	28,000	28,000
未払法人税等	249,698	108,624
賞与引当金	87,407	49,255
その他	164,563	283,017
流動負債合計	2,371,953	2,604,892
固定負債		
社債	58,000	44,000
その他	46,713	51,820
固定負債合計	104,713	95,820
負債合計	2,476,667	2,700,712
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	979,405	980,397
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	823,844	1,097,153
自己株式	△99,959	△99,959
株主資本合計	2,428,290	2,702,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,632	1,651
為替換算調整勘定	—	3,305
その他の包括利益累計額合計	3,632	4,957
純資産合計	2,431,922	2,707,549
負債純資産合計	4,908,589	5,408,261

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	11,417,234	12,252,345
売上原価	9,306,002	9,749,733
売上総利益	2,111,231	2,502,612
販売費及び一般管理費	1,689,095	1,856,963
営業利益	422,136	645,648
営業外収益		
受取利息	667	850
受取手数料	1,827	1,712
助成金収入	2,000	1,196
その他	827	361
営業外収益合計	5,322	4,121
営業外費用		
投資事業組合運用損	555	3,762
支払手数料	750	566
その他	889	485
営業外費用合計	2,195	4,815
経常利益	425,262	644,954
特別利益		
投資有価証券売却益	375	—
特別利益合計	375	—
特別損失		
減損損失	10,669	2,650
固定資産除却損	116	0
関係会社株式評価損	4,999	—
特別損失合計	15,786	2,650
税金等調整前四半期純利益	409,851	642,303
法人税、住民税及び事業税	230,507	262,198
法人税等調整額	22,921	30,736
法人税等合計	253,428	292,934
少数株主損益調整前四半期純利益	156,423	349,369
少数株主損失(△)	△5,116	△3,081
四半期純利益	161,539	352,451

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	156,423	349,369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,611	△1,980
為替換算調整勘定	—	△2,792
その他の包括利益合計	4,611	△4,772
四半期包括利益	161,034	344,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	166,150	347,696
少数株主に係る四半期包括利益	△5,116	△3,099



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。